

土佐信道プロデュースによるアートユニット。ユニット名は父親が過去に経営していた会社名からとったもの。青い作業服を身にまとった作品を「製品」、ライブを「製品デモンストレーション」と呼ぶなど、日本の高度成長を支えた中小企業スタイルで活動。「やったもんがち、とったもんがち」が社訓。魚をモチーフにしたナンセンスマシーン「魚器 (NAKI)」シリーズやオリジナル楽器「ツクバ (TSUKUBA)」シリーズなどのオブジェクトを製作し、その製品の素晴らしさをアピールしている。プロモーション展開は既成の芸術の枠にとらわれることなく、多岐にわたり、展覧会やライブパフォーマンスはもちろんのこと、CD やビデオの制作、本の執筆、作品をおもちゃや電気製品に落とし込んでの大量流通など、たえず新しい方法論を模索している。また、明和電機の活動のコンセプトを落とし込んださまざまなワークショップの開催や、笑えるロボットのコンテスト「バカロボ」をプロデュース。海外の公演も多数を行うなど。ワールドワイドに活動している。2009 年は、4 月 11 日 - 5 月 10 日、高知県立美術館において、大個展「ナンセンス = マシーンズ展 2009」を開催。4 月 24 日には、ピンボーゆすりを科学する世界初のプロダクト「YUREX」を発売。

明和電機 HP:<http://www.maywadenki.com>

明和電機

2009.4.23 Thursday 17:00-19:00

定員: 100 名 (先着順)

場所: B11 (望天館 1 階プロジェクトホール)

ULTRA TALK SERIES #007

「明和電機 VS ウルトラファクトリー」

今秋、工房対決! キックオフレクチャ=開催!

工房対決を控えた明和電機とウルトラファクトリー。

明和電機社長の土佐信道が挑戦状を携え、ULTRA TALK に登場します。

ウルトラファクトリーディレクター・ヤノベケンジとの、

トーク対決をお楽しみください。